



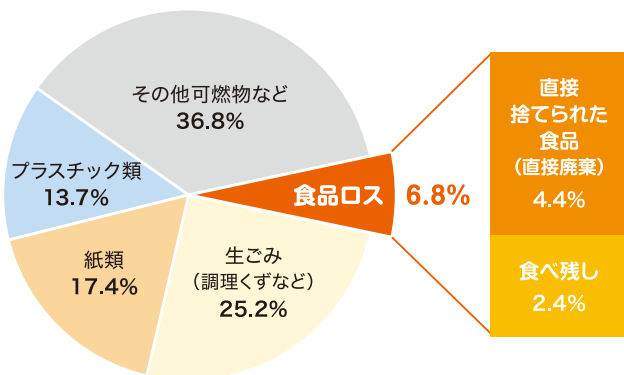
新宿区の食品ロスの実態

令和3年度資源・ごみ排出実態調査(組成分析調査)では、燃やすごみに占める食品ロスの割合は6.8%でした。

内訳としては、消費期限・賞味期限切れなどで直接廃棄された食品が4.4%、食べ残しが2.4%です。

令和3年度の新宿区の燃やすごみ量64,498トンにこの比率を適用すると、新宿区内の家庭系食品ロス発生量は年間約4,390トンと推計されます。

区民一人1日あたりだと約35gとなり、ロールパン1個分に相当します。



排出実態調査で出てきた手つかずの食品の一部

新宿区における家庭系食品ロス発生量(推計値)

令和3年度
燃やすごみ排出量

64,498 トン



燃やすごみ中の
食品ロス割合

6.8%



家庭系食品ロス発生量
(令和3年度)

約4,390 トン

区民一人1日あたり **35** グラムを廃棄
(ロールパンおよそ1個分)

